

# カンピロバクターについて

潜伏期間: 一般に2~5日(平均2~3日)

症状: 腹痛,下痢(まれに血便),頭痛,発熱,嘔吐など。

原因となる食品: 主に鶏肉がカンピロバクターに汚染されており,生又は加熱不十分な状態で食べると,食中毒の原因になることが多い。



## 新鮮な鶏肉にもカンピロバクターが検出されています!!

カンピロバクターによる食中毒を予防するために,  
次のことを実践しましょう!

### 予防方法



### 1. 菌をつけない

- ◆ 他の食品と分けて食肉を保管。
- ◆ まな板・包丁・ふきん等の洗浄,熱湯や逆性石けん等での消毒。
- ◆ 肉用・野菜用等のまな板・包丁等の使い分け。
- ◆ 二次汚染を避けるため,食肉を触った後の手の洗浄・消毒。

### 2. 菌を増やさない

- ◆ 保管時の確実な温度管理。(冷蔵10℃以下,冷凍-15℃以下)
- ◆ 調理後の速やかな食品提供。

### 3. 菌をやっつける

- ◆ 食品の中心部までの十分な加熱(75℃1分)。

### お問い合わせ先〔保健センター〕一覧

名称	住所	電話
北保健センター	京都市北区紫野西御所田町 56 北区総合庁舎内	432-1475 (直)
上京保健センター	京都市上京区堀川通上立売下る北舟橋町 866	432-3221
左京保健センター	京都市左京区 松ヶ崎堂ノ上町 7 番地の 2 左京区総合庁舎内	702-1268 (直)
中京保健センター	京都市中京区西堀川通御池下る 西三坊堀川町 521 中京区総合庁舎内	812-2633 (直)
東山保健センター	京都市東山区清水五丁目 130-6 東山区総合庁舎内	561-9176 (直)
山科保健センター	京都市山科区柳辻池尻町 14-2 山科区総合庁舎内	592-3489 (直)
下京保健センター	京都市下京区西洞院通塩小路上る 東塩小路町 608-8 下京区総合庁舎内	371-7298 (直)
南保健センター	京都市南区西九条南田町 1-2 南区総合庁舎内	681-3578 (直)
右京保健センター	京都市右京区太秦下刑部町 12 右京区総合庁舎内	861-2187 (直)
西京保健センター	京都市西京区桂良町 1-2	392-5690
伏見保健センター	京都市伏見区鷹匠町 39 番地の 2 伏見区総合庁舎内	611-1164 (直)

●お問い合わせは各保健センター衛生課 食品衛生担当まで

詳しくは



発行:京都市保健福祉局 保健医療課  
京都市印刷物第000000号